

西京
洛西



としよかんだより for teens

第38号



2024
春

今回のテーマは **花**

もう春ですね。桜やチューリップ、タンポポなどたくさんの花が咲く季節になりました！

そこで、今回は **花** をテーマに本を紹介します。

お近くの図書館にない場合は、ぜひ予約して取り寄せてみてください！

『愛なき世界』

三浦 しをん / 著 中央公論新社

植物学を研究する個性豊かな人たちが集まるT大理学部の松田研究室。そこでシロイヌナズナの研究をしている大学院生の本村は、実験の成果が出ずあせ焦っていました。

ついに目指していた変異体をつくる事に成功しました…が後日、遺伝子を取り違えるという、決定的なミスに気づきます。

そのミスをなかなか言い出せないでいたのだけれど…。



『夏の朝』

本田 昌子 / 著 木村 彩子 / 画 福音館書店

祖父の一周忌のため、母の生まれ故郷に行くことになった莉子。

そこには大きな蓮池があり、蓮の花がひらく時、ぽん、っと音がするらしい。

興味を持った莉子は、朝早く起きて蓮の花が開くのを待ちました。

ついにつぼみが開く瞬間、ぽん、っと音がすると同時に、いつのまにか知らない場所に着いていて…？

莉子が体験する、ちょっと不思議なお話。





『野の花の立体切り紙』

やまもと えみこ／著 誠文堂新光社

切り紙にちょっと手を加えてつくる、立体的な野の花の作り方が載っている本です。

紙を折ったり、お箸で丸みをつけたりするだけで、紙の野の花をつくることのできるの、興味のある方はぜひチャレンジしてみてください。

うまくできたら誰かにプレゼントしたくなるかも！

『ボタニカル・ライフ』

いとう せいこう／著 新潮社

買ってきて、食べて残ったアボカドの種を「死者の土」に植える。

「死者の土」とは、今までに死んでしまった植物たちが根を張っていた土をまとめたもの。なぜその土を使うかという、新しく土を買いに行くのも面倒だから。

そうして鉢植えとともに生活する日々をつづったエッセイは、とても親近感がわきます。



『へんてこりんな植物』

パイインターナショナル

へんてこな植物が写真とともに紹介されている本です。

植物が人の顔にみえたり、飛び立つ鳥のようにみえるので、思わず「すごい」とつぶやいてしまいます。

説明とともに描かれているイラストもかわいくてほっこり。

ちょっとした空き時間に読めるおすすめの一冊です。



京都市西京図書館

〒615-8236

京都市西京区山田大吉見町20-3

電話(075)392-5558 FAX(075)381-8901

- 開館時間 平日 : 午前9時30分～午後7時
- 土曜・日曜・祝日: 午前9時30分～午後5時
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)
- 年末・年始



京都市洛西図書館

〒610-1143

京都市西京区大原野東境谷町2丁目 1-2 洛西総合庁舎1階

電話(075)333-0577 FAX(075)333-0887

- 開館時間 平日 : 午前9時30分～午後7時
- 土曜・日曜・祝日: 午前9時30分～午後5時
- 休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日)
- 年末・年始

